

特殊詐欺に注意！ 被害に遭わないために

9月末までに区内で起きた特殊詐欺の被害総額は、約1億4,000万円に上ります。

その手口の9割以上は次の3種類。特にキャッシュカードをすり替えたり、盗んだりする手口が増えています。

- 1 区役所の職員になりすまし**
 「医療費が戻ります。ATMで手続きしてください」と指示し、他人の口座に振り込ませる。
- 2 警察や銀行協会職員等になりすまし**
 「あなたのカードが不正利用されています」と言って、暗証番号とカードをだまし取り、預金を全額引き出す。
- 3 孫、息子になりすまし**
 「大事なカバンを無くした」「会社の金を使い込んだ」と言って、現金を要求する。

☞「変だな」と思ったら
相談・確認・通報を

中野警察署 ☎(5925)0110
野方警察署 ☎(3386)0110
または ☎110

一番の対策は「電話に出ない」こと

特殊詐欺の始まりのほとんどは、家庭の固定電話にかかってくる一本の電話です。相手はだますプロ。電話に出たことで、多くの方がだまされている実態があります。被害に遭わないためには、話を聞かないことが重要。常に留守番電話にして、電話に出ないようにしましょう。自動通話録音機の設置も効果的です。



⚠ 特殊詐欺防止

「自動通話録音機」を無料で貸し出し中です

生活・交通安全係／8階
☎(3228)8736 FAX(3228)5658

警告と録音機能があり、特殊詐欺被害を防ぐ効果があります。ご利用ください。

☆設置は利用者が行い、電気代は自己負担

対象 区内在住の、おおむね65歳以上の方が居住する世帯

申込み 電話で、生活・交通安全係へ
☆無くなり次第終了。非常通報装置を接続している電話機など、設置できない場合あり。詳しくは、生活・交通安全係へ問い合わせを

警告機能 = 着信音が鳴る前に相手に対して「詐欺被害防止のため自動録音されます」と警告メッセージを流します

録音機能 = 通話内容を自動で録音します



▲録音可能時間は最大60分

催しの開催状況は事前に確認を

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどの開催が中止や延期になる場合等があります。参加を予定している方は、事前に区HPで確認するか、各催しの担当へ電話などで確認を。

催しに参加する際は感染症の予防対策を

催しなどに参加する際は、マスクの着用やせきエチケットに協力を。発熱などの症状がある場合は参加を控えてください。



次号予告

ひきこもり当事者、家族への支援



なかの区報二次元コード

区内各家庭の郵便受けなどに配布しています
情報活用後は、資源として古紙の集団回収へ